

2. 特別推薦入学試験（自己推薦）【専願制】

I. 学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
芸術学部	美術工芸学科	約25名
	メディア映像学科	
	デザイン学科	
産業科学技術学部	経営情報学科	
	観光学科	
生命科学部	生命科学科	
	生命医科学科	
	生命動物科学科	
	健康科学科	

II. 出願資格

下記の1.～3.のいずれか1つに該当し、なおかつア)～エ)の型に1つ以上該当し、志望意志が特に強い者。

〔※学校長の推薦は不要。本学専願者に限る。〕

(生命科学部生命医科学科および生命動物科学科は全体の評定平均値が4.5以上の基準を満たす者とする。)

1. 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む）を卒業した者および2011年3月卒業見込みの者。
 2. 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2011年3月修了見込みの者。
 3. 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2011年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ア) 課外活動型：課外活動（文化活動・体育活動）に2年以上参加した者。
 イ) 資格型：国、都道府県、日本商工会議所とこれらに準ずる団体が認定した各種資格取得者及び検定合格者。
 ウ) 社会活動型：ボランティア活動や地域の社会活動を継続的かつ積極的に取り組み、その実績を示せる者。
 エ) その他：ア)～ウ)以外の分野で、自己の関心や興味からユニークな実績をあげたことを証明できる者。

III. 入試日程

願書受付期間（締切日必着）	試験日	合格発表
2010年9月24日（金）～10月8日（金） 10月8日（金）に限り、本学への願書持込みも受け付けます。	2010年10月16日（土）	2010年10月22日（金）

※締切日に本学必着ですので、特に遠隔地の方は郵便事情を考慮のうえ、早めに出願してください。

IV. 出願について

① 出願方法

本学所定の封筒を使用し、提出書類を一括して速達書留にて郵送してください。

※出願用封筒は、出願以外には使用しないでください。

② 出願書類等

	注 意 事 項
自己推薦書	本学所定の用紙で、本人が作成したもの。
活動記録報告書	本学所定の用紙 ・出願資格ア)～エ)を証明する書類の写しを添付してください。
調査書	出身高等学校長が作成し、厳封したもの。(開封無効) 高等学校卒業程度認定試験合格者および大学入学資格検定合格者は「合格成績証明書」を提出してください(見込み者は「合格見込成績証明書」)。(開封無効)
入学願書	本学所定の用紙(シートNo.1) ・記入については、59ページ以降を別途参照してください。 ・願書提出後の志望学部・学科の変更は一切認めません。
写真	入学願書A票の所定欄に貼ること。(4cm×3cm)
作品の写真等(芸術学部のみ)	志願者本人の作品の写真2点。(21.0cm×29.7cm [A4程度]カラー印刷, カラーコピーも可) ただし、メディア映像学科はCD-ROM, DVD-ROMも可。

③ 身体に障害のある場合の受験について

身体に障害があり、受験および就学上特別の配慮を必要とする者は、試験日の1ヶ月前までに入試広報部に問い合わせてください。(TEL 086-440-1112)

④ 入学検定料

検定料……………35,000円

本学所定の振込依頼書(願書に付属のもの)を使用し、願書受付期間内に銀行窓口で納入してください。

また、A票の取扱銀行領収印無きものは無効となりますので、振込の際に必ず確認してください。

※ATM(現金自動預入支払機)での振込はしないでください。

V. 入 学 試 験

① 時間割

倉敷会場		地方会場	
集 合	13時00分	集 合	9時00分
面 接	13時15分～	面 接	9時15分～

自己推薦

② 試験日当日の注意事項

1. 受験票を必ず持参してください。
万一忘れた場合は、係員に速やかに申し出て仮受験票発行の指示を受けてください。
2. 試験開始15分前までに試験室に入室着席し、受験票を机上に提示してください。
3. 試験時刻に遅れたときは、直ちに係員に申し出てください。ただし、試験開始30分以降の入室は認めません。

VI. 選 抜 方 法

次の各項の総合評価により、合格者を決定します。

- ・書類審査 ―――― 自己推薦書、活動記録報告書、調査書等により審査します。
- ・面接試験 ―――― 口頭試問を含みます。

VII. 合 格 者 発 表

合格者については、合格通知書を本人あて速達郵便にて郵送します。

また、発表日当日から2日間に限り、合否案内システムで合否の照会ができます。詳細は36ページ以降を別途参照してください。

なお、合否結果については学校長宛に通知しますのでご了承ください。

※不合格者には通知書を送付しませんのでご了承ください。

VIII. 入 試 特 待 生 制 度 (対象：全学部)

自己推薦入試において、スポーツ、文化・芸術、自然科学、社会科学の分野に秀でた者に対して、入学金を免除する制度です。なお、この特待生制度は、各分野から若干名の選考となります。

特待生制度適用者の選考方法

特 待 生 制 度	次のいずれかの項目を満たし、特に優秀な評価を得ている者で、人物・出願書類(調査書・自己推薦書等)の総合評価が高い者から選考します。 ①スポーツ活動において優れた成績を収めている者。(競技成績が県大会入賞相当以上の者) ②文化・芸術の分野において、コンクール制作発表会等の活動を通し高い評価を得ている者。 (本学主催全国高校生現代アートビエンナーレ展入選者等) ③自然科学・社会科学の分野での有資格者および活動実績が高い評価を得ている者。
-----------	--

IX. 試 験 会 場

試験場地図は43ページ以降を別途参照してください。

会 場	試 験 場	会 場	試 験 場
倉敷会場	倉敷芸術科学大学	松山会場	えひめ共済会館
大阪会場	新梅田研修センター	福岡会場	八重洲博多ビル
広島会場	広島YMCA(2号館)	沖縄会場	沖縄県青年会館